

2009年11月30日

＜40歳以上の女性 3,000人を対象とした排尿トラブルの認識・実態調査＞

冬、トイレが近いのは寒いから当然、との思い込み 8割も！ 過活動膀胱の疑いがある女性、 2人に1人は「老化現象」と認識

～ 過活動膀胱の疑いあっても、受診はわずか15% ～

アステラス製薬株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：野木森雅郁）は、40歳以上の女性 3,092名を対象に、排尿トラブルについての実態を把握するため、インターネットによる調査を行いました。なお本調査では、過活動膀胱の疑いがあるかどうかを調べるにあたり、「過活動膀胱症状質問票（OABSS）」¹⁾を用いました。

調査の結果、過活動膀胱の疑いがあるにも関わらず、約8割が「冬にトイレが近いのは寒さのせい」、また2人に1人はその症状を「年齢による老化現象」と認識していることが明らかになりました。過活動膀胱に対しては、このような認識が依然多く、治療をあきらめる一因になっている可能性が示唆されました。

主な調査結果は以下の通りです。

1. 過活動膀胱の疑いがある人、疾患に対する誤った認識が多く、受診している人はわずか

- 冬、トイレ（おしっこ）が近いのは、「身体が冷えるので当然」と約8割が認識
- 過活動膀胱の疑いあっても、2人に1人は「年齢による老化現象」を疑う
- 過活動膀胱の疑いあっても、医療機関を受診しているのは、わずか15%
- 約7割が「過活動膀胱」という疾患名を知らない

2. 過活動膀胱の疑いある人ほど、“おしっこのトラブル”²⁾が長時間移動や外出に影響

- 7人に1人がおしっこのトラブルが心配で、帰省や旅行などの長時間移動や外出を「中止・延期」
- 疑いありの人は、なしの人よりも約3倍、長時間移動や外出時、おしっこのトラブル「非常に心配」
- 疑いありの人は、なしの人よりも約5倍、長時間移動や外出が「非常に憂鬱」

1) 詳細は4ページをご参照ください。

2) 「1日8回以上、尿をする」、「就寝後1回以上、尿をするために起きる」、「週に1回以上、急に尿がしたくなり、我慢が難しいことがある」、「週に1回以上、急に尿がしたくなり、我慢できずに尿を漏らすことがある」を指します。

■過活動膀胱の疑いあっても、約8割が「冬、トイレが近いのは身体が冷えるので当然」と認識

冬場、トイレ（おしっこ）が近くなることについて、過活動膀胱の疑いのある人のうち、78.1%（1,208/1,547人）が「身体が冷えるので、回数が増えて当然」と認識をしていました。

■過活動膀胱の疑いある人、2人に1人は「年齢による老化現象」を疑う

過活動膀胱の疑いのある人に、“おしっこのトラブル”があった際、最初に何を疑ったかをたずねたところ、47.5% (735/1,547 人)、約2人に1人が「年齢による老化現象」と回答しました。次いで、「水分を摂った(摂りすぎた)から」と回答した人が19.7% (304/1,547 人)を占め、過活動膀胱に対して正しい認識がされていないことが分かりました。一方、「膀胱炎以外の膀胱の病気」を疑った人は、わずか4.4% (68/1,547 人)でした。

■過活動膀胱の疑いあっても、受診はわずか15%。

過活動膀胱の疑いのある人のうち、“おしっこのトラブル”で医療機関を受診している人は、わずか15.1% (234/1,547 人)に過ぎず、84.9% (1,313/1,547 人)は受診していないことが分かりました。

■過活動膀胱の疑いあっても、7割は「過活動膀胱」を知らない

過活動膀胱の疑いのある人に、「過活動膀胱」という疾患名の認知度をたずねたところ、68.8% (1,065/1,547 人)が「知らない」と回答し、症状があっても過活動膀胱という疾患名の認知度はいまだ低い実態が明らかになりました。

■過活動膀胱の疑いある人、7人に1人が“おしっこのトラブル”が心配で、 帰省や旅行などの長時間移動や外出を中止・延期

過活動膀胱の疑いのある人のうち、13.7% (212/1,547 人)、約7人に1人が“おしっこのトラブル”が心配で、「帰省や旅行などの長時間移動や外出を中止・延期した」経験があり、疑いなしの人の3.0% (47/1,545 人)と比べ、約4.6倍もの差があることが明らかになりました。

■過活動膀胱の疑いある人、長時間移動や外出時“おしっこのトラブル”「非常に心配」

過活動膀胱の疑いのある人のうち、27.8% (430/1,547 人)は、おしっこのトラブルが心配で、帰省や旅行などの長時間移動や外出が「非常に心配」だと感じていました。一方、疑いのない人では9.6% (149/1,545 人)と、疑いありの人の方が、約3倍も「非常に心配」と感じている人が多いことが明らかになりました。

■過活動膀胱の疑いある人、“おしっこのトラブル”が心配で長時間移動や外出が「非常に憂鬱」

過活動膀胱の疑いのある人のうち、12.3% (191/1,547 人)が、おしっこのトラブルが心配で帰省や旅行などの長時間移動や外出が「非常に憂鬱」だと感じていました。一方、疑いのない人では「非常に憂鬱」と回答した人は2.7% (42/1,545 人)で、疑いありの人の方が、疑いなしの人よりも約5倍も多くの方が、おしっこのトラブルが心配で、長時間移動や外出を「非常に憂鬱」と感じていることが分かりました。

この調査結果を受けて、日本大学医学部泌尿器科学系 主任教授の高橋悟先生は、以下のように述べています。

「日本における40歳以上の女性、約10人に1人は、過活動膀胱の疑いがあるといわれています。しかし今回の調査で、過活動膀胱の疑いがある人においても疾患に対する認知度は低く、また症状は、老化現象、年齢からくる症状なので治療できない、冬、トイレが近くなるのは寒いので当然といった誤解をしている人が非常に多く、正しい認識の啓発と早期受診をこれまで以上に積極的に訴えていかなければならないことを再確認しました。

過活動膀胱の疑いのある人は、帰省や旅行などの長時間移動や外出の際、おしっこのトラブルが非常に心配で、また憂鬱に感じているにも関わらず、上記のような誤解をしているばかりに、治療をあきらめていたり、早期治療を妨げる一因になっている可能性があります。

過活動膀胱は、薬により症状がよくなる可能性がある疾患です。年齢や寒さによるものと思わず、過活動膀胱症状質問票(OABSS)でチェックして、疑いがある人は、泌尿器科医を受診していただきたいと思います。」

※なお、調査の概要につきましては、4ページをご参照ください。

本件に関するお問合せ先

アステラス製薬株式会社 広報部 Tel.03-3244-3201

「排尿トラブルに関する実態調査」概要

- ・調査実施日：2009年10月30日～31日
- ・実施方法：インターネット調査
- ・調査対象：40歳以上の女性 3,092名（以下、内訳です）

	有効回答数
過活動膀胱の疑いあり	1,547
40代	593
50代	593
60代以上	361
過活動膀胱の疑いなし	1,545
40代	515
50代	515
60代以上	515
合 計	3,092

本調査において、過活動膀胱の疑いがあるかどうかをチェックする際には、以下の「過活動膀胱症状質問票（OABSS）」を用いました。

「過活動膀胱症状質問票(OABSS)」

質問 1: 朝起きた時から寝る時まで、何回くらい尿をしましたか	7回以下	0
	8～14回	1
	15回以上	2
質問 2: 夜寝てから朝起きるまでに、何回くらい尿をするために起きましたか	0回	0
	1回	1
	2回	2
	3回以上	3
質問 3: 急に尿がしたくなり、がまんが難しいことがありましたか	なし	0
	週に1回より少ない	1
	週に1回以上	2
	1日に1回くらい	3
	1日2～4回	4
	1日5回以上	5
質問 4: 急に尿がしたくなり、がまんできず尿をもらすことがありましたか	なし	0
	週に1回より少ない	1
	週に1回以上	2
	1日1回くらい	3
	1日2～4回	4
	1日5回以上	5

合計点数 _____ **点**

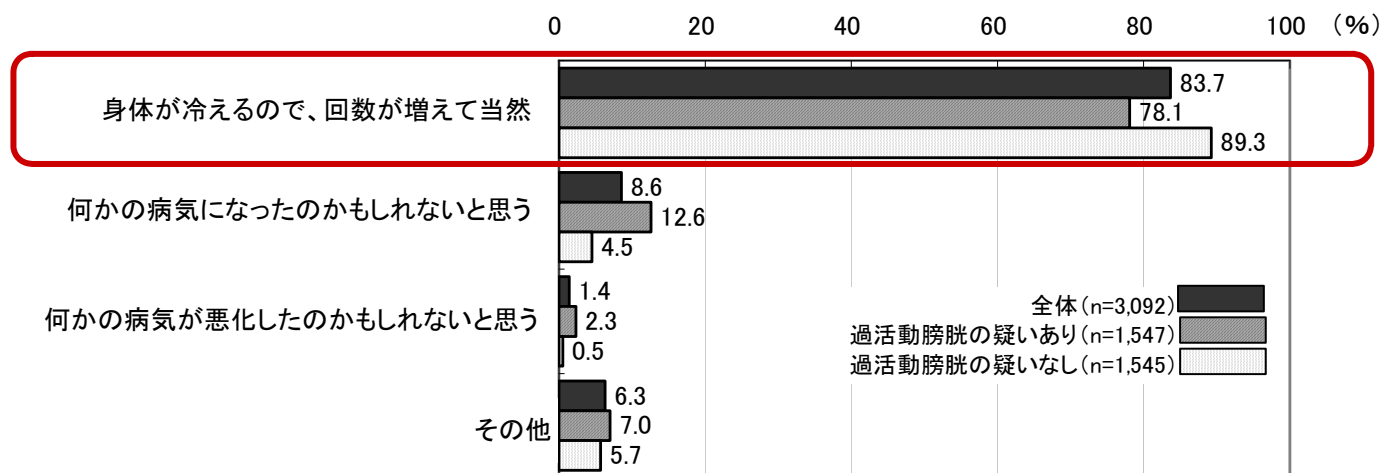
質問3「尿意切迫感」についての点数が2点以上かつ全体の合計点が3点以上であれば、過活動膀胱の疑いがあります。
 (参考:重症度の目安:合計点数が5点以下:軽症、6～11点:中等度、12点以上:重症)

出典:過活動膀胱診療ガイドライン

■過活動膀胱の疑いあっても、約8割が「冬、トイレが近いのは身体が冷えるので当然」と認識

◎質問： あなたは、冬場、トイレが近くなることについて、どのようにお考えですか？

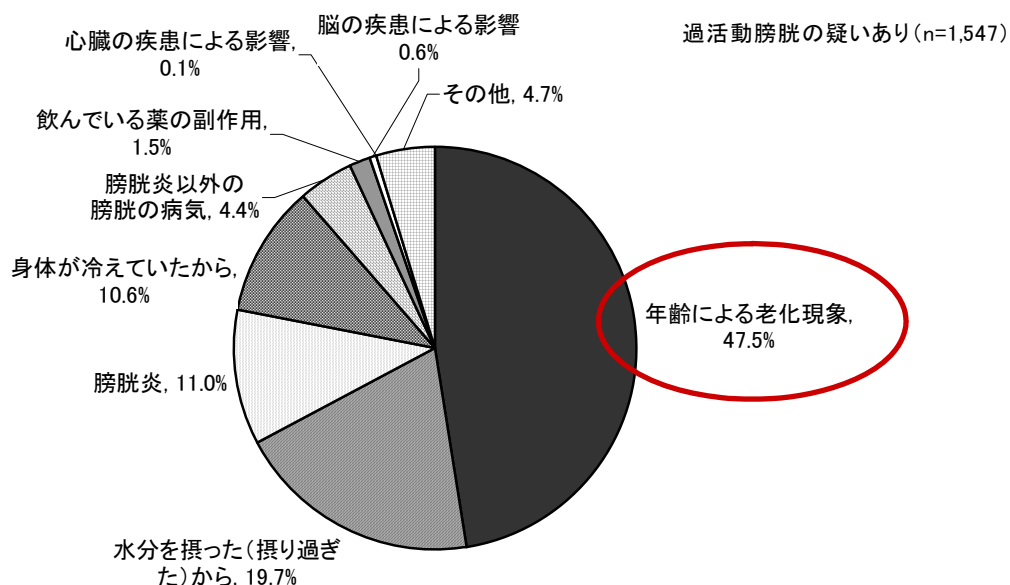
ご自身のお考えに最も近いものを1つだけお選びください。(SA)



■過活動膀胱の疑いがある人、2人に1人は「年齢による老化現象」を疑う

◎質問： あなたは、下記のようなおしっこトラブルがあった際、まず最初に何を疑いましたか？(SA)

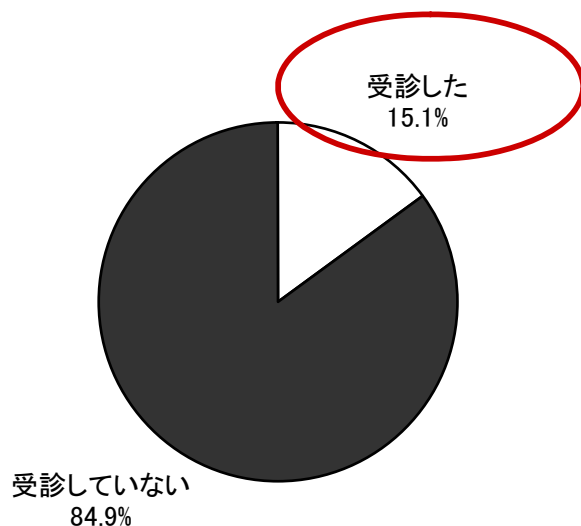
- ・1日8回以上トイレに行く
- ・就寝後1回以上トイレに起きる
- ・週に1回以上、トイレに間に合わず尿失禁してしまう
- ・週に1回以上、突然トイレに行きたくなり我慢が難しいことがある



■膀胱の疑いがある場合、医療機関を受診しているのは、わずか15%

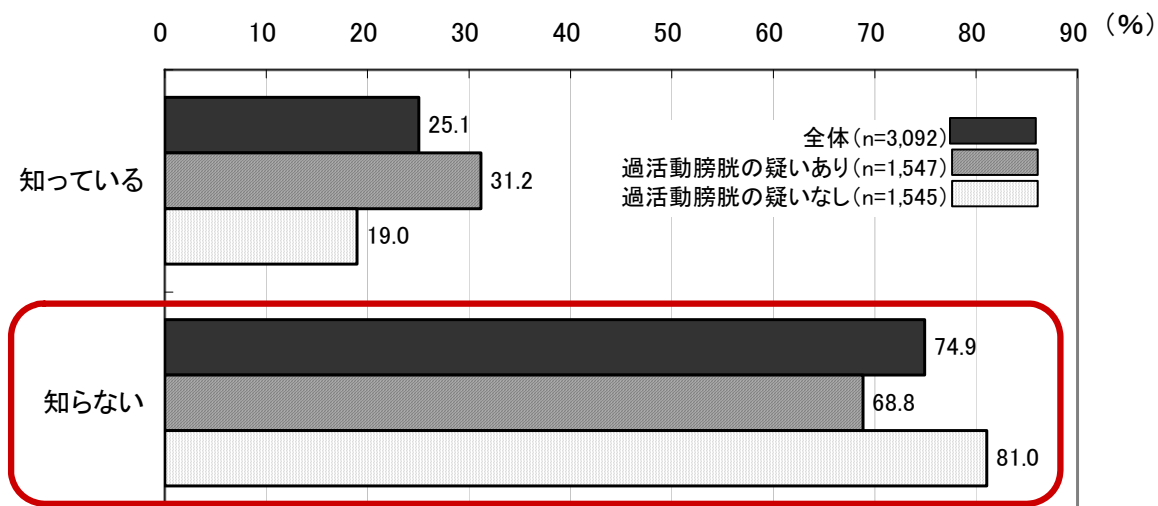
◎質問： あなたは、おしこのトラブルについて検査・治療するため、医療機関を受診しましたか？(SA)

過活動膀胱の疑いあり(n=1,547)



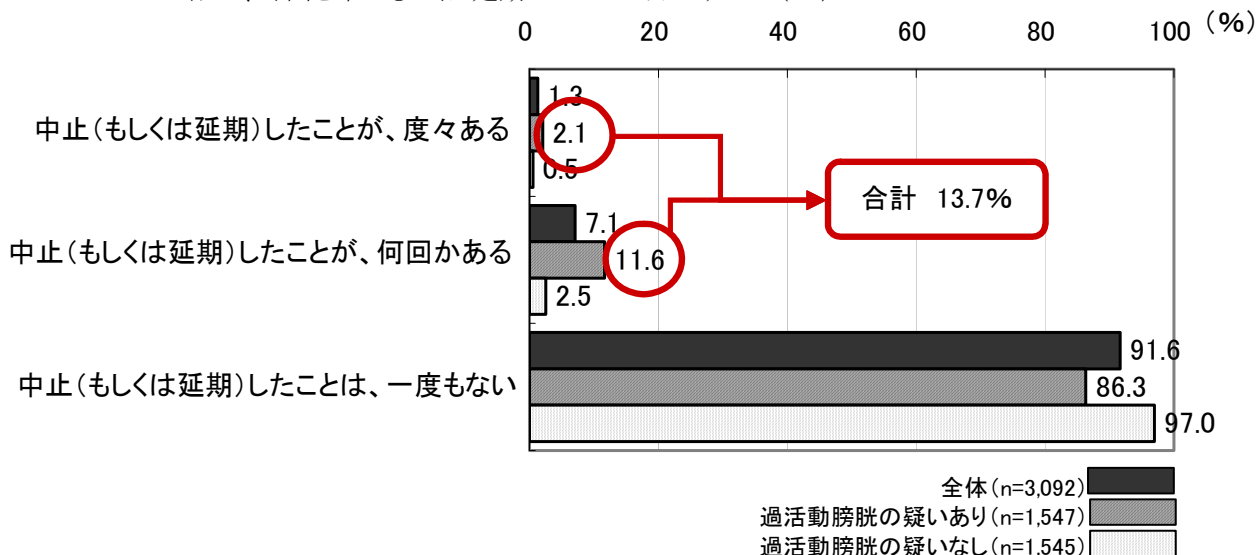
■過活動膀胱の疑いあっても、約7割は「過活動膀胱」を知らない

◎質問： あなたは、「過活動膀胱」という言葉を知っていますか？(SA)



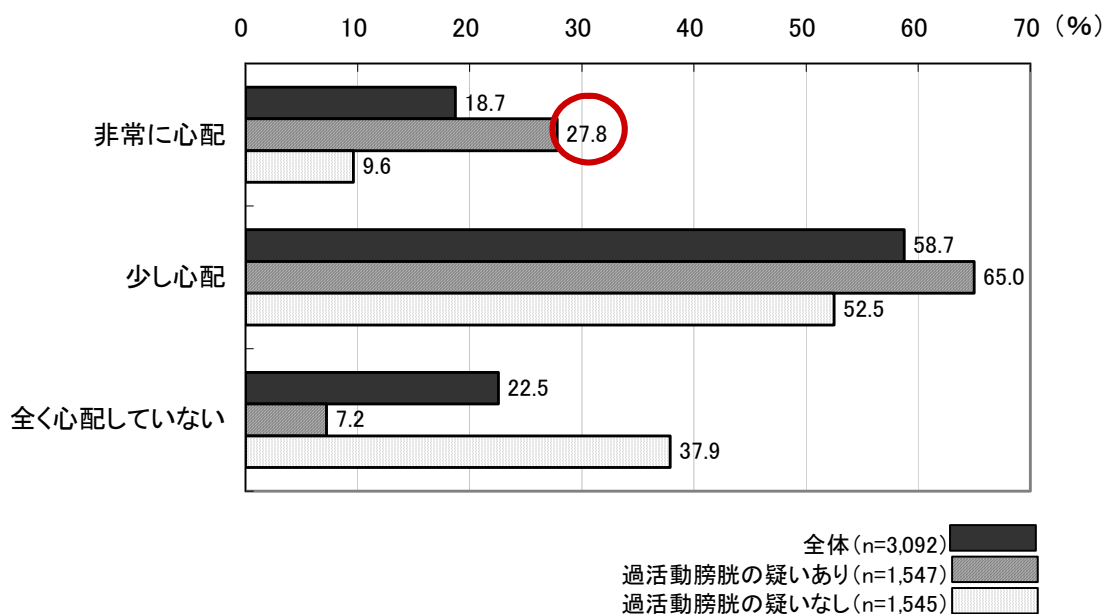
■過活動膀胱の疑いがある人、7人に1人がおしっこのトラブルが心配で、帰省や旅行などの長時間移動や外出を「中止・延期」

◎質問： あなたは、帰省や旅行などでの長時間の移動や外出時、トイレ（おしっこのトラブル）が心配で、外出を中止もしくは延期したことがありますか？（SA）



■過活動膀胱の疑いある人、長時間移動や外出時“おしっこのトラブル”「非常に心配」

◎質問： あなたは、帰省や旅行などでの長時間の移動や外出時、トイレ（おしっこのトラブル）が心配だと思っていますか？（SA）



■ **過活動膀胱の疑いある人、“おしっこのトラブル”が心配で長時間移動や外出が「非常に憂鬱」**

◎質問： あなたは、トイレ（おしっこのトラブル）が心配で、帰省や旅行などでの長時間の移動や外出を、どれくらい憂鬱に感じますか？（SA）

